資料No.2-1

No.	名　　称	種　　別	時　代	所有者等
	オオヅクジョウアト 大築城跡	記念物 史跡	戦国時代	平生産森林組合 椚平地区共有林(47人)
規模	材質	構造	写真、図、ほか参考資料	
200m × 200m	－	山城		

所　　見

○　ほぼ全域山林の為、保存状況は良好。

○　上田氏が慈光寺攻めに使用したとの伝承をもつ。

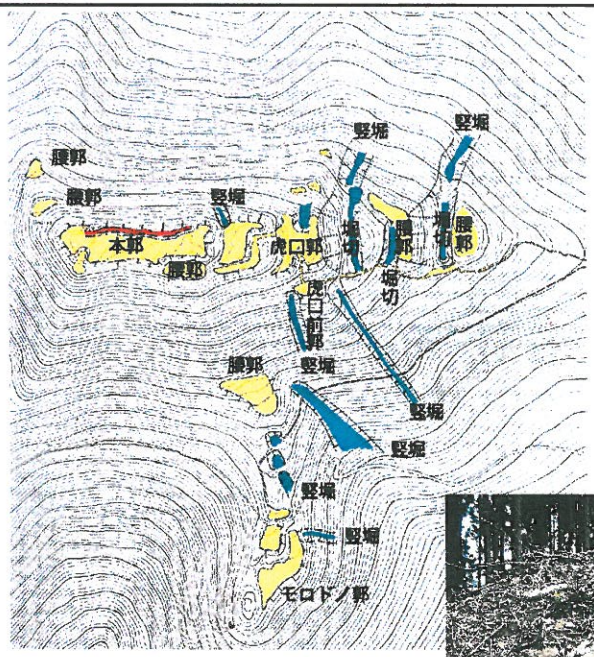
○　越生町との境界に所在する境目の城。

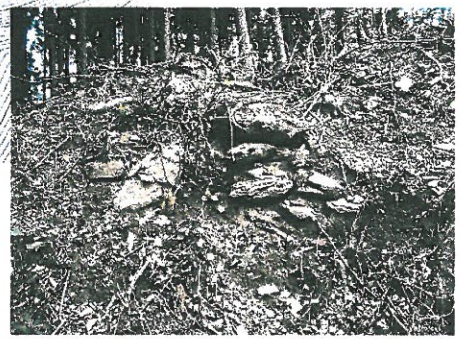
○　大規模な堀切と折れ曲がった導入路をもつ技巧的な縄張りに評価が高い。

○　近年、本郭の裾に石積み遺構が確認され比企地方の山際に展開する山城群と共通の構造を持つことが判明した。

○　従来、慈光寺攻めに伴う上田氏の城との評価があったが、近年毛呂氏の帰趨をめぐる、小田原北条氏と扇谷上杉氏が戦った吾那蜆城合戦の舞台である、吾那蜆城が大築城に当たるのではないかとの説も出ている。
（越生の歴史Ⅰ「石川忠総留書」）

○　関連人物　上田朝直、遠山直景、吾那左衛門尉





参考文献	『都幾川村史資料2　考古資料編』『越生の歴史Ⅰ』『大築城址について』『図説中世城郭辞典』